

(別添7)

事業所名 グループホーム大観苑

2 目標達成計画

作成日: 平成 26年 5月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対策として地域住民や消防署との協力体制を作っていく必要がある。	地域住民や消防署の立ち会いのもと避難誘導訓練を実施できる体制を整える。	①避難誘導訓練の日程を事前に地域運営推進会議やグループホームの家族会などで伝え参加や見学を促す。 ②消防署の立ち会いのもと避難誘導訓練を計画、実施し助言をもらう。	12ヶ月
2	33	グループホーム入居者の重度化などへの対応について、ご本人を中心とした家族やスタッフ、地域医療関係者と協同、相談を行いやすい関係を築く必要がある。	重度化してもご本人や家族がグループホームでの生活を希望された場合、可能な限り支援出来る体制を整える。	①重度の方への対応は精神的不安が大きいため、家族やスタッフが地域医療関係者と話す機会やカンファレンスを実施することで顔なじみの関係を築く。 ②救急救命法などの研修に積極的に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。